



【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は、8月14日現在、中之島の南11.4マイル付近にあり、離岸している。

○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、8月16日現在、74マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、甌海峡で0.8℃降温し、その他の海域で0.1～0.6℃昇温した。

平年比較では、甌海峡で“かなり高め”，黒潮流域、中之島、与論で“やや低め”，その他の海域で“平年並み”となった。

【漁況】

時化等の影響で全体的に低調な漁模様

○定置網

西薩南部海域では、カンパチ(400g)が500kg/日、シラ(2～5kg)が50～300kg/日、ハカツオ(1kg)が50～300kg/日、キンガマヅ(1kg)が50kg/日の入網。大隅半島東部海域では、週計で24統がマアジ仔、カマス類、ウルメイワシ主体に13tの入網。志布志湾南部海域では、1日のみウルメイワシ、ブリ、ヒラソウダ主体に8.9tの入網。

○キビナゴ刺網

甌島海域では、2～6箱/隻・日の漁。

○その他

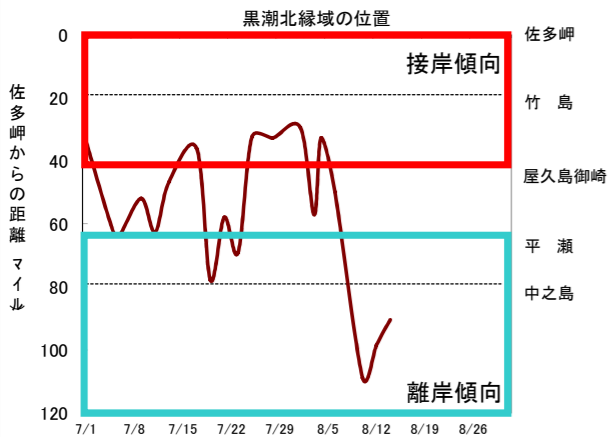
西薩海域では、小型底曳網でツキガイ(100g)を113～175kg/隻・日の漁。ごち網でマダイ(0.5～1kg)を7～30kg/隻・日の漁。一本釣りでスジアラ(3kg)を27～35kg/隻・日、マダイ(200～500g)を7～9kg/隻・日、1日のみイサキ(200～500g)を19kg/隻の漁。延縄でキダイ(300g)を9～11kg/隻・日、アカアマダイ(300g)を8～9kg/隻・日、1日のみキアマダイ(300g)を5kg/隻の漁。志布志湾海域では、小型底曳網で1日のみマダイ(1kg)を20kg/隻、チウオ(500g)を10kg/隻の漁。奄美南部海域では、旗流しの4日操業で、キハダ(20kg)を414kg/隻の漁。一本釣りの日帰り操業でナンヨウキンメ(1.5～2kg)を50kg/隻、2日操業でチウオ(1.5～2kg)を39kg/隻の漁。

(旋網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

※前年同期(第2917報)

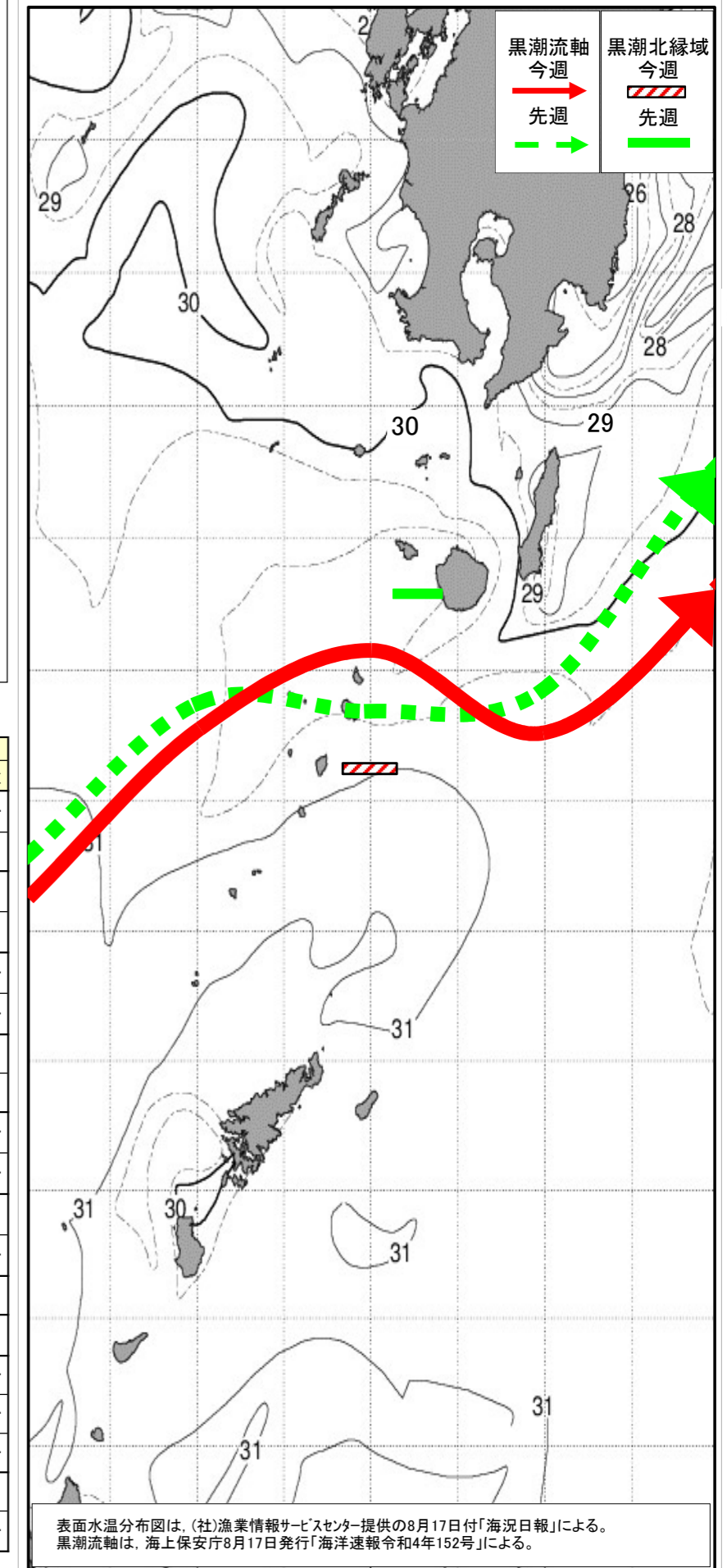
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	前週		前年同期	
							隻数	漁獲量	隻数	漁獲量
旋網	阿久根	大	0	—	—	—	2	17	0	—
		中	0	—	—	—	12	99	3	28
	枕崎	大	0	—	—	—	4	131	2	48
		中	0	—	—	—	12	163	5	46
	内之浦	中	0	—	—	—	0	—	0	—
	山川	中	0	—	—	—	0	—	0	—
計	大	0	0	—	—	5	142	2	48	
	中	0	0	—	—	24	262	8	74	
東海旋網	阿久根		0	—	—	—	0	—	0	—
	枕崎		0	—	—	—	0	—	0	—
棒受網	阿久根		0	—	—	—	97	165	17	9
	内之浦		0	—	—	—	0	—	0	—
定置網	内之浦		24	13	マアジ仔23 カマス類18 ウルメイワシ15	0.5	35	20	37	18
刺網	阿久根		8	0.8	甌 牛深沖	0.1	54	6	4	1
カツオ竿釣・海外旋網	枕崎	大	0	—	—	—	0	—	0	—
		小	0	—	—	—	0	—	0	—
		海旋	0	—	—	—	0	—	0	—
	山川	中	0	—	—	—	0	—	3	27
	海旋	1	1070	—	カツオ小59 キハダ29 カツオ中10	1,070.0	1	748	0	—



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	28.9	+0.5	-0.4	やや低め
鹿児島	27.9	+0.1	-0.3	平年並
佐多岬	28.2	+0.1	+0.1	平年並
竹島	28.3	+0.3	-0.1	平年並
屋久島御崎(永田岬)	28.7	+0.4	+0.1	平年並
中之島	28.5	+0.2	-0.3	やや低め
笠利崎	28.3	+0.1	-0.3	平年並
与路島	27.9	+0.6	-0.5	平年並
与論	27.9	+0.3	-0.9	やや低め
甌海峡	29.8	-0.8	+1.6	かなり高め

鹿児島-那覇定期客船(クイーンコーラルクロス)観測は、8/14～8/15(データは水産庁「水産資源調査・評価推進委託事業」で取得)
串木野-甌定期客船(フェリーニューこしき)観測は8/17



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の8月17日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁8月17日発行「海洋通報令和4年152号」による。